



生駒市立大瀬中学校

校長通信

平成30年 7月13日

第 5号

校長 吉川 祐一

「礼儀正しさ」と「気づかい」

以前にサッカーW杯の話題を取り上げましたが、残念ながら日本代表はベスト16で敗退しました。しかし全力を尽くして勝負をしている姿が、日本中に感動を与えたことは本当に素晴らしいことだと思います。日本代表の選手、スタッフの皆さんに大きな拍手を送りましょう。

またまた、それ以上に素晴らしい記事を目にしました。皆さんの中には、知っている人もいると思いますが、ベルギーとの試合後、敗戦したことでロシアの地を離れることになった日本代表のスタッフにより、きれいに掃除されたロッカールームとロシア語で『СПАСИБО』（スパシーバ、日本語で「ありがとう」の意味）とかかれたメッセージの映像です。

「使った後は、使う前より美しく」を当たり前のように実行し、大会運営をしてくださった方々への感謝の気持ちを忘れない日本代表を本当に誇らしく思いました。

この「当たり前のことを当たり前のように実行する」心を私たちも見習いましょう。これから始まる県総合体育大会やコンクール等の会場において、大会を運営してくださっている方々、毎日支援してもらっている家族への感謝の気持ちを忘れずに「礼儀正しさ」「気づかい」を実行しましょう。

「自然の力」の脅威

7月5日、6日、7日にかけての豪雨により、西日本各地に土砂崩れ、河川の氾濫（はんらん）による浸水等甚大な被害がもたらされました。皆さんも「自然の力」の怖さをまざまざと見せつけられ、愕然（がくぜん）としたことでしょう。

これまでも「想定外」という言葉をよく耳にしましたが、今回の災害も「今まではこうだった」「まだ大丈夫」が通用しない事態だったと思います。

これからは「想定外の事態」を常に想定しながら、災害への備えを万全にしていく必要があります。

夏休みがやってきます。

7月21日から長い夏休みが始まります。まずは体調を整え、9月3日の2学期始業式に元気に登校してくれることを願います。

さて、夏休み中は皆さんにとって時間や気持ちに少し余裕が生まれるのではないのでしょうか。（3年生は進路選択に向けて大事な時期ですが）

皆さんは余裕のある時に、何を考え、何をしますか。「何々をしなければならない。」「何々をなささい。」ではなく、本当に自分のしたいこと、楽しめることを見つけて実行してみるにはいい機会だと思います。何事も気持ちに余裕をもって「楽しむ」ことを前提に取り組むことで、視野がより広がり成長につながるでしょう。

体調に気をつけて、有意義な夏休みを過ごしてください。